

〈中国ろうきん〉 活動報告

〈中国ろうきん〉では、中国地方の高校生に向けた「消費者講座」、主に退職された方を対象とした「確定申告書作成セミナー」を開催しています。2018年度に行った活動内容をご報告いたします。

お金と正しく付き合う大人になってほしい

高校生のための消費者講座

【2018年度参加実績】16校 2,754名

(2017年度参加実績 43校 4,807名)

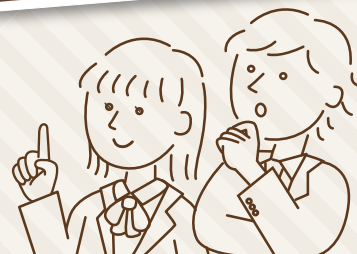
未成年者に対する消費者教育の一環として、中国4県の労働者福祉協議会と広島労働会館が主催する「高校生のための消費者講座」へ〈ろうきん〉職員を講師として派遣し、これから社会に出ていく高校生に、「自立した賢い消費者」になっていただくよう支援しています。これから社会に出ていく高校生にお金との付き合い方を学んでもらうため、多重債務や悪質商法などの消費者トラブルを未然に防止するための学習のほか、啓発活動を行いました。



《生徒のみなさんの声》

名前は知っているカードが多かったけど、機能や使い方をいざ思い出してみると、自分が思っていたより全然分かっていなかったことに気づきました。これを機に、親にばかり頼らず、自分でもカードの使い方の時と場所・場合をしっかりと見極めて使っていこうと思いました。

今までカードは使えないと散々聞いていたので、将来は絶対使いたくないと思っていましたが、今回の講座で利用方法とメリット・デメリットを理解した上で使えばとても便利なものだと分かったので、これから上手く付き合っていこうと思いました。



アンケートに答えてもらいました!

(アンケート回答数:15校 2,128名)

何が一番印象に残っていますか?

28.7%

- クレジットカードについて……………686名
- 1か月にかかる生活費について……………366名
- 金利・利子・利息の違いについて……………309名
- “信用”を失うとどうなる……………294名
- ライフプランについて……………266名
- ライフイベントの費用について……………186名
- スマホの分割購入と奨学金の利用について……………143名
- 金融機関の役割(三大業務など)について……………78名
- 日本にある銀行とは……………44名
- その他……………14名
- 無回答……………1名

金融機関の役割を知って、どのように思いましたか?

48.1%

- 日常生活のあらゆる場面で金融機関を活用していると思った……………1,076名
- お金を借りたり、預けたりすることでお金が循環していると思った……………546名
- 日本には多くの金融機関があると思った……………268名
- 日本銀行の建物の構造(上から見ると、お金の円の形)がすごいと思った……………189名
- 「銀行の三大業務(預金・為替・融資)」を利用したことがあると思った……………137名
- その他……………22名
- 無回答……………1名

事例で紹介した各種カードについて、どのように思いましたか?

34.8%

- カードの機能を理解したうえで利用しようと思った……………847名
- カードのメリット・デメリットを理解したうえで利用しようと思った……………689名
- 自分の給料を考えたうえで、計画的に利用しようと思った……………356名
- クレジットカード利用時は手数料と返済方法に注意しようと思った……………273名
- ローン利用時は金利の差に注意しようと思った……………249名
- その他……………16名
- 無回答……………4名

自分で作成してみようと思えるセミナーでした。



これまで勘違いしていたことがわかって、たいへんよかった。個別に税理士さんに相談できてよかった。

専門家から直接学んで安心!

確定申告書作成セミナー

ご自身で確定申告書を作成しスムーズに手続きが行えるよう、退職者や友の会会員、公的年金受給者の方を対象に、作成セミナーを開催しています。セミナーには税理士を招き、専門家から直接学ぶことができます。

○ 2018年度 各県の開催状況

	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
開催地区数	3	3	2	5	5	18
参加人数	43人	48人	42人	110人	76人	319人